

国際宇宙ステーションに滞在する宇宙飛行士に聞く、

アリススクール コンタクト

地上から約400km上空に建設された有人実験施設「国際宇宙ステーション」は、地球の周りを1周約90分というスピード（時速約2万8000km）で回りながら、実験・研究、地球や天体の観測などが行われています。滞在中の宇宙飛行士との交信で、科学の面白さや地球の素晴らしさ

を感じることができ、参加した小中学生の目が輝いていました。この日をきっかけに、将来の日本の科学を引っ張る科学者が誕生するといいですね。
この美しい地球で、子どもたちが希望に満ちた将来を描く一助となることを願っています。

米航空宇宙局（NASA）の教育プログラムの一環「アリススクールコンタクト」は、国際宇宙ステーションとの交信を通じて青少年に科学に対する興味を高めることを目的としています。
8月14日に中央公民館で行われた宇宙飛行士との交信（約10分間）の様子の一部を紹介します。



宇宙飛行士ジャック・フィッシャーさんと小・中学生の交信内容

- Q.** Why did you want to be an astronaut?
(なぜ宇宙飛行士になろうと思いましたか?)
- A.** I wanted to explore and I think humanity has a lot of potential to grow so I wanted to be even a small part of pushing our bound. Over
(探求心があったからだよ。それに、人類には成長の可能性がたくさんある。その限界に挑むことに少しでも携わりたと思った。)
- Q.** How does the earth look like?
(地球はどのように見えますか?)
- A.** It is always changing and always breathtaking. Even somethings that are beautiful on earth look beautiful in a totally different way. So I feel I see the earth in with new eyes everyday. Over
(地球の景色は常に変化していて、いつも息をのむほど美しい。地球上で美しいものが、宇宙では全く違う次元の美しさで見える。だから、毎日、新しい目を通して地球を見ているような気分になるよ。)
- Q.** How do you enjoy your life in zero gravity?
(無重力で楽しいことは何ですか?)
- A.** I love it ! I love flying around, I love to shoot objects, I feel super strong. It's just so much fun.
(飛び回るのも、巨大な物体を軽々と飛ばすのも大好きだ。自分が最強になった気分になるんだ。とにかく本当に楽しいよ。)